

「吉川市子ども条例」を制定し、子育て支援のまち吉川を

互 金次郎

(問) 公明党では、チャイルドファースト社会・子ども優先社会の実現を目指しています。「子育て支援のまち・吉川」を目指し吉川市子ども条例を制定しては。また、子育て支援に関する情報・問合せが一目でわかるパンフレット等の作成を考えては。

(答)市長 子ども条例は今後研究します。また、子育て支援情報は、「子育て支援サービスガイド」を平成22年度に発行を予定しています。

◆市民後見人の養成を図り、障がい者の保護・支援の充実を

(問) 障がい者の保護・支援のため5市1町の広域課題とし



て市民後見人を育成しては。(答)市長 市民後見人を支援するためのサポート体制の確立が重要。今後研究します。

◆「障がい者雇用のためのガイドブック」の作製を。

(問) 厳しい雇用情勢の中、障がい者雇用の理解を促すため、事業主向けのガイドブックの作製を。

市長 障がい者雇用にさらに推進するための方策の一つとして、今後検討します。

介護総点検運動から

五十嵐恵千子

(問) 公明党は今、全国各地で「介護総点検運動」を活発に展開し、課題解決に取り組んでいる。①当市課題は。②地域で生活が続けられるよう、在宅介護の充実が重要。以前提案の「地域の介護人材すそ野拡大運動」の取り組みを。③介護認定制度見直しで受けた影響は。④介護保険対象外の支援に、シルバー人材センター「日常生活サポート」事

業がある。更なるPR・工夫で利用促進を。⑤入院から在宅までの医療・介護のサービス提供体制については。(答)市長 ①介護人材の確保が喫緊の課題。重点施策とし、求人情報の紹介支援を行う。③利用者への直接的な影響はほとんどなかった。施設・事業所で、若干の混乱があった。⑤介護支援専門員・地域包括・病院と連携し、退院後のサービス提供体制を整えている。

(答)健康福祉部長 ②今後、地域人材育成を図っていきたい。④積極的にPRをしていきたい。新たなネーミングも提案する。

(問) ジェネリック医薬品の普及促進で医療費負担の軽減を。(答)市長 11月から国保年金課で配布。詳しく説明すること

に心がけながら普及に努める。(問) 吉川ブランドの進捗状況と花しょうぶ伝統園芸について。

(答)市長 夏ネギが吉川ネギで出荷されている。今後も推進。(答)市民生活部長 花しょうぶ園芸は伝統があるので、何らかの支援を考えていきたい。

キッズニア等アミューズメントパークの誘致を

小野 潔

(問) 「子どもが主役」がテーマのキッズニア甲子園を視察し、将来を見据えた子どもの教育、また吉川市の未来のため、武操跡地及び周辺地域にキッズニア等の誘致をしては。

(答)市長 当地の持つ優れた立地条件からも、武操跡地については鉄道運輸機構に打診してまいります。周辺地域は県との協議で事業面積が確定しましたら検討してまいります。

◆「中曽根公園グラウンドに

駐車スペースの確保を」

(問) 中曽根公園グラウンドを使用しているスポーツ団体の方々から駐車スペースの確保を望む声が多数あります。ご検討をお願いします。

(答)都市建設部長 二郷半用水緑道については、ワークショップの中で検討してまいります。中曽根小との間の道路は土日祝日を視野に吉川警察署と協議をし検討してまいります。



中曽根公園グラウンド

◆駐車監視員制度について

(問) 平成21年4月より吉川警察より委託を受けた駐車監視員の活動地域が変更され重点地域として吉川駅周辺(保1、木売1・2・3丁目)、重点地域として駅南地区(高富1・2、高久1・2、中曽根1・2、道庭1・2丁目)吉川団地周辺が指定されました。この重点地域の認識がほとんど市民になされていません。そこで重点地域に「駐車監視員活動重点地域」などの立看板を設置しては。(答)市民生活部長 良い方法を含め検討してまいります。